



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを整え、暑い夏を健康で元気に過ごす。 夏ならではの遊びを友だちや保育者と一緒に十分に楽しむ。 一人ひとりのペースで着脱や排泄など身の回りのことを自分でしようとする。 	行事	23日夏祭り 避難訓練 身体測定	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> 水分をこまめに取り、体調に気を配ると共に室温や湿度にも配慮していく。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> 夏の疲れが出やすく、食欲が落ちたり睡眠不足になったりしがちなので、健康状態について連絡を密に行う。 	自己評価	熱で休んだり早退する子が多く、感染症にかかる子もいたため、ひとりひとりの体調に留意して見ていき、保護者にも流行中の感染症を伝え、早めの受診を勧めた。水遊び後の体調の変化にも気を付けて見ていくようにした。
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> 水分補給をこまめに行い、適切な休息や睡眠を十分に取れるようにする。 プール、水遊びなど夏の遊びを身体全体で楽しむ。 保育者に見守られながら、身の回りの事を自分でやろうとする。 食事のマナーを知り、食べこぼしを少なく綺麗に食べようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が快適に過ごせるよう、室内の気温や室温の調節を行う。汗をかいた後やプールの後は体が冷えすぎないように室内の温度に気を配る。 水遊びプール遊びの準備や点検をしっかりと行い、安全に遊べるようにする。 落ち着いて身の回りの事にじっくり取り組めるよう、十分なスペースと時間を確保する。 			<ul style="list-style-type: none"> 水遊びの約束事を分かりやすく伝えていく。また、子どもの健康状態を十分に把握する。 自分でしようとする気持ちを大切にしながら、見守ったり時には手を貸したりし、出来た時にはしっかり褒めて自信に繋げていく。 食事のマナーを分かりやすく伝えていくと共に、スプーンの持ち方や食器の持ち方を教え、食べこぼしを少なくしていく。 		園庭よりも二階テラスでのプール遊びの方がじっくり楽しめるようで、ワニ歩きや座ってパタ足等、水しぶきをあげてダイナミックに遊ぶ姿がある。洗濯ごっこやおもちゃすくい、寒天遊び等、水遊びも工夫していき、夏ならではの遊びも楽しむことができた。今後も水分補給をこまめに行うようにしていきたい。		